

としょかん

いわて

岩手県立図書館報

2025. 3

No.196

contents

目次

ページ

02

特集 ぼうさいこくたい 2024 in 熊本

11

県内図書館の活動紹介

盛岡市立図書館

13

レファレンスコーナー

- ・キーウィフルーツはどうしてキーウィというの？
- ・盛岡城跡公園にある「教育記念像」について知りたい。

15

児童コーナー わかば通信

はやくこいこい！お正月おはなし会

～図書館から読み聞かせとお正月曲のお年玉～

16

図書館掲示板

第65回 岩手の読書週間 読書推進標語・手づくり絵本入賞者

特集

ぼうさいこくたい2024 in 熊本

10.19 SAT → 10.20 SUN

令和6(2024)年10月19日(土)・20日(日)、熊本県熊本市で「ぼうさいこくたい 2024 in 熊本」が開催され、前年に震災・防災等の学び合いスペース「I-ルーム」を開設した岩手県立図書館も、屋外展示で参加してまいりました。当日の会場の様子をお伝えします。



震災・防災学び合いスペース 「I-ルーム」を全国に発信 岩手県立図書館 館長 森本晋也

令和6(2024)年10月19日(土)と20日(日)の2日間、熊本市で開催された「ぼうさいこくたい 2024 in 熊本」に、県立図書館として初めて出展し、「I-ルーム」や「いわての復興教育」の紹介を行ってきました。

通称「ぼうさいこくたい」、正式には防災推進国民大会と言い、熊本で9回目の開催となります。内閣府や防災推進国民会議が主催し、産官学、NPO・市民団体等が日頃から行っている防災活動を全国的な規模で発表し交流する防災のイベントとしては我が国最大級のもので、熊本大会は、熊本城ホールをメイン会場として、熊本市国際交流会館、花畑広場で開催され、出展数は404団体(オンライン含め)、現地には約17,000人が参加し、過去最大級となりました。復興や防災に関するセッションやワーク

ショップ、ブース・ポスター展示、屋外展示等が行われました。

県立図書館の展示場所は、屋外の花畑広場で、岩手県の「いわて・東日本大震災津波からの復興の歩み」と同じテントに出展し、相乗効果で多くの方に来場いただきました。県立図書館のパネル展示では、東日本大震災津波での県立図書館の被害状況や被災地の図書館への支援の様子をはじめ、「I-ルーム」でのイベントや学校の活用の様子、「いわての復興教育」の考え方やプログラムの概要、復興教育絵本の内容等を紹介しました。また、学校での活用の様子などを映像でも見てもらえるようテレビとパソコンのコーナーも設置しました。そして、復興教育絵本の読み聞かせの実演も行いました。一時、暴風雨に見舞われ、パネルが被害を受けるといったハプニングもありましたが、壊れたパネルを応急修理し、2日間展示を続けることができました。

来場された方々の中には、岩手県出身の方や復興支援に来てくださった方々も多くいまし

た。当時のことを懐かしそうに話してくれたり、現在の復興状況に関心を寄せていただいたり、岩手への思いを強く持っていただいているのをとても嬉しく感じました。また、図書館関係者の方々は、図書館が「震災伝承施設」に登録され、積極的に震災の教訓を未来に伝える活動や実践的な防災イベント等を行っていることに関心を持たれていました。そして、幼児期からの防災教育に関わっている方々は、復興教育絵本にとっても関心を寄せ、効果的な教材としても評価していただきました。購入希望の方も多くありました。そういった方々には、岩手県教育委員会のホームページで公開されていることを紹介しました。展示パネルのQRコードからその場で絵本のデータをダウンロードしている方もいらっしゃいました。復興教育絵本の読み聞かせにも幅広い年代の方々に参加いただき、絵本の世界に浸っていただきました。多くの他団体との交流もあり、「I-ルーム」に防災教育の教材を提供してくださった方もありました。このご縁が、当館で1月に開催したイベント「ぼうさい NURIE」の開催にもつながりました。

「ぼうさいこくたい」への出展を通して、「I-ルーム」「いわての復興教育」について多くの方々に知っていただくとともに、他団体の出展から多くのことを学び、全国の防災関係者や団体とつながりや交流ができました。こういった交流やつながりが、災害への備えを強化していくことを実感しました。「ぼうさいこくたい」で得た実りを活かしながら、「I-ルーム」での活動を一層充実させていきたいと思えます。

「ぼうさいこくたい 2024

in 熊本」への出展

岩手県立図書館 主事 木村玲



令和 6 (2024) 年 10 月 19 日 (土) から 20 日 (日) にかけて、熊本県熊本市で開催された「ぼうさいこくたい 2024 in 熊本」に岩手県立図書館として参加し、ブースを出展しました。

「ぼうさいこくたい」は内閣府等が主催の、産学官民の関係者が日頃の防災活動を発表し交流する、国内最大級の防災イベントです。令和 6 (2024) 年で 9 回目の開催となり、過去には岩手県釜石市でも開催されています。

「ぼうさいこくたい」への出展は、当館としては初の試みとなります。令和 5 (2023) 年 11 月に開設した震災・防災の学び合いスペース「I-ルーム」関連事業の一環として、県内外に広く「I-ルーム」や当館の震災・防災及び復興教育に関する取組みを発信するため、館長を筆頭に



職員総勢 5 名で熊本県へ赴きました。

■パネル展示・紹介動画の放映

当館は野外展示ブースに出展し、ブース内に東日本大震災被災当時の当館の被害状況や取組み、「I-ルーム」の概要や活用事例を紹介したパネルと紹介動画を設置し、来場者へ PR しました。

来場者の中には、被災当時に岩手県でボランティア活動を行った方やゆかりの深い方々があり、「I-ルーム」をはじめとした当館の取組みを応援していただいたほか、防災活動に携わる有識者の方々も「I-ルーム」の概要や活用事例について熱心にご覧になり、今後の取組みについてアドバイスなどを頂くことができました。

また、岩手県教育委員会が平成 24 (2012) 年から取り組んでいる「いわての復興教育」プログラムの説明パネルや、同じく県教育委員会が作成した「いわての復興教育」絵本の紹介パネルも設置しました。

こちらは岩手県独自の教育プログラムということもあり、特に教育関係者の方々が深く関心を持っていた様子でした。絵本についても興味を持たれた方が多く、どこで購入できるのかという問い合わせもあり、参加者の防災教育への意識の高さを実感しました。



■「いわての復興教育」絵本の読み聞かせ

今回、当館の出展の目玉として「いわての復興教育」絵本の読み聞かせを行いました。こちらは図書館らしい出展内容を、というコンセプトにより考案したもので、開催期間中、不定期的にブース内に椅子を設置し、職員による絵本の読み聞かせ会を開催しました。

「ぼうさいこくたい」参加団体の中でも珍しい出展内容なこともあってか、「いわての復興教育」絵本に興味関心のある参加者や来場者の方々が多くブースを訪れました。



また、絵本の読み聞かせが初という職員もいたため、事前に何度も練習を重ねて当日を迎えましたが、ブースに来場した子どもたちは前のめりになって絵本を楽しんでおり、参加者の

方々も「そなえる」ことの大切さなど、絵本の内容に深く感じ入っていた様子でした。

■ 総括

開催期間の2日間で、当館展示ブースへの来場者数は延べ387人となりました。新たな試みということもあり、図書館での取組みに対してどの程度関心を持っていただけるか不安な面も多々ありましたが、「1-ルームのことを初めて知ったが素晴らしい取組みだ」「岩手に訪問した際に是非寄りたい」などというお声を多く頂戴し、改めて身の引き締まる思いでした。

また、「1-ルーム」に関する情報発信という主目的が達成されたとともに、県外他団体・他機関等の防災活動を拝見でき、情報交換や交流という面でも、今後の「1-ルーム」関連事業の運営に活かすことができる得難い経験となりました。

最後になりますが、「ぼうさいこくたい 2024 in 熊本」の運営に御尽力された関係機関等及び関係者の皆様におかれましては、この場を借りて深く感謝申し上げます。

次回の「ぼうさいこくたい 2025」は令和7(2025)年9月6日(土)から9月7日(日)にかけて、新潟県新潟市で開催される予定とのことです。当館でも次回大会への参加を見据えつつ、引き続き「1-ルーム」をはじめとした図書館事業に関係各位と連携し尽力していく所存です。



ぼうさいこくたい 2024

岩手県立図書館指定管理者
ふるさと未来課 課長 上杉莉奈



■ふるさと未来課

ふるさと未来課は令和6(2024)年度新たに岩手県立図書館に新設された課です。

平成22(2010)年より館内利用案内・見学対応などを行っていた図書館コンシェルジュの業務を継承しながら、令和5(2023)年11月に開設された東日本大震災津波からの復興や防災、自然災害等の学び合いスペース「I-ルーム」を担当しています。I-ルームについては「としょかんいわて」vol.194号の図書館掲示板で詳しく紹介されていますので、ぜひご覧ください。探究的な学習などの学校教育の支援や震災資料の貸出、震災・防災イベントの実施、見学対応、X(旧Twitter)の中の人など、現在4名で業務にあたっております。



今回はふるさと未来課職員も参加した「ぼうさいこくたい2024 in 熊本」についてお伝えしたいと思います。

■はじめての出展

当館は2日間、『図書館で学ぶ震災・防災～岩手県立図書館「I-ルーム」を拠点として～』と題し、森本館長、岩手県職員2名、指定管理者からふるさと未来課職員2名の計5名で参加しました。出展タイプは屋外展示、場所は花畑広場です。

I-ルームの紹介や探究的な学習での活用の様子、東日本大震災発災当時の当館の様子、いわての復興教育についてのパネル展示。また、ふるさと未来課職員によるいわての復興教育絵本の読み聞かせを行いました。他にはブース内でI-ルームのこれまでの活用事例として各学校の探究学習やイベントの様子の動画をノートPCで再生し、広く取り組みの紹介をしました。

■いざ熊本

4月から出展内容や出展タイプの打ち合わせ、展示パネルやI-ルーム紹介リーフレットの作成・発注、紹介動画の作成、読み聞かせの練習など様々なことを各課のスタッフに力添えをいただきながら準備を重ねました。大会1週間前にはパネルやモニターなどを、なるべくコンパクトになるように、えっさほいさと荷造り。ほかに忘れ物はないか、現地の天気はどうか…。そうこうしている間に大会本番を迎えることとなりました。

現地での集合を約束して、ふるさと未来課職員の二人は一足先の16日に出発。初めての九州熊本、初めての飛行機。ドキドキの私達を乗せて、朝の濃霧に包まれたいわて花巻空港から飛行機は西へと飛び立ちました。

■事前準備～2日間

途中神戸に立ち寄り、防災関連施設を見学させていただきました。その後、無事に熊本へ到着。いたるところがくまモンだらけ！という空間にキャッキヤしながら、事前準備のために18日の17時過ぎに会場に入りました。気象庁のデータを確認するとその時間の熊本市の気温は約29度。ちなみにいわて花巻空港から出発したときの気温は約10度でした。とても暑く、職員全員で汗だくになりながらパネルの設置作業をしました。

初日(19日)は10時過ぎに会場入りし、リー

フレット類の設置や PC の最終調整などを行いました。屋外展示は 12 時 30 分開始だったので、大会全体のオープニングセッションが 10 時 30 分から熊本城ホールで開催されていたので、出展者と一般参加者で花畑広場周辺はすでに賑わいをみせていました。作業をしている間にも一般参加の方が屋外展示を見て回り始め、12 時 30 分の開始時刻になると一段と人が増えました。こんなにたくさん人が来るのかと圧倒されながら「岩手県から来ました」「お話し会開催します」と声をかけ多くの人に展示を見てもらいました。



お話し会には、親子や防災士の方などの防災に関心がある方がたくさん見に来てくださいました。令和 5（2023）年に作成された いわたの復興教育絵本『だいじなもの』を中心に読みました。「絵本で防災について学べるのはとてもいいですね」「この絵本は買えるんですか？」と興味をもってくださった方や、親子で防災バックの中身について確認しあう姿が見れたので、とても読みがいがありました。また、じっくりと I-ルームの活動紹介動画を見る方もいて、見に来た方それぞれに合った展示の見方を選べたのも良かったのではないかと思います。

途中、強い雨に見舞われて屋外展示を見て回る人が極端に減ってしまう時間帯もありましたが、18 時終了までに約 230 名の方に足を運んでいただくことができました。

2 日目（20 日）は、破損した展示パネルの発

見で幕を開けます。前日の夜から明け方にかけての強風により、展示パネルが地面に落下し、その衝撃でフレームが一部破損していました。ヒヤリとしましたが、展示の心得があるスタッフ A の応急処置により、無事に 2 日目も展示を続けられました。前日の大雨が嘘のようなすごく天気の良い一日で、絶えず多くの方が展示スペースへ足を運んでくださいました。展示時間は 10 時 30 分から 14 時までと前日と比べると短い時間でしたが、約 170 名の方が展示を見に来てくださいました。

■最後に

「図書館のブースにどのくらいの方が来てくれるのか」「熊本県から遠く離れた岩手県の取り組みを見に来てくれる人はいるのだろうか」と様々な不安もありましたが、結果として 2 日間で展示を見に約 400 名の方が、お話し会には約 30 名の方が足を運んでくださいました。

また、他団体との繋がりを持てたことも大きな成果だったのではないかと思います。大会中に紹介していただいた「ぼうさい NURIE」や「しぞ〜か防災カルタ」など、今後のイベントでどんどん活用していきたいと思っています。

次回令和 7（2025）年のぼうさいこくたい開催地は新潟県。どうする？ ふるさと未来課！ どうなる？ ふるさと未来課！（次回があれば）乞うご期待！



ぼうさいこくたいなう。
@岩手県立図書館公式Xより



岩手県立図書館

@iwate_pref_lib



岩手県立図書館

@iwate_pref_lib

【#ぼうさいこくたい】

19・20日に #熊本県 で開催される「ぼうさいこくたい2024」岩手県立図書館、出展します🌟
待ってろ熊本!! 待ってろ #花畑広場 !!
震災・防災の学び合いのスペース「I-ルーム」の紹介や「いわての復興教育絵本」のよみきかせなど…📖 Xで当日の様子を随時ポスト予定😊

午後6:00 2024年10月10日



岩手県立図書館

@iwate_pref_lib

【ぼうさいこくたい】 Xの中の人がいる課から2名、明日からぼうさいこくたいへ向けて出発します😊 河太郎、行ってくるよ…🌟

#ぼうさいこくたい #熊本 #はじめての飛行機



午後5:30 2024年10月16日

※ 河太郎…県立図書館の河童キャラ。I-ルームをサポートする「I-サポーター」として活動中。



岩手県立図書館

@iwate_pref_lib

西へ飛ぶべく、花巻空港に降り立った中の人たち。しかし濃霧で飛行機が飛ぶか怪しい…と…? はなっぴい、さっちゃん、なんとかして!!😭

#飛行機 #岩手

午後5:30 2024年10月16日

※ はなっぴい…花巻空港ゆるキャラ「はなっぴー」

※ さっちゃん…岩手県公認Vtuber「岩手さちこ」



岩手県立図書館

@iwate_pref_lib

来たぞ関西🌧️☁️ 無事に! はなっぴいとさっちゃんのご利益? で、飛行機に乗ることが出来ました😊🌟 空って飛べるんですねえ。 #飛行機

午前10:36 2024年10月17日



岩手県立図書館

@iwate_pref_lib

さて、神戸に移動したぼうさいこくたい組は、神戸市役所の防災展示室を見て参りました。誰でも入りやすい建物1Fにあるお部屋のなかは、日頃の備えや、災害時に知っておきたいことがたくさん。防災を何とか身近なものにしたい、みんなに考えて欲しい、そんな意識が強く伝わる展示室でした。すごいなあ



午前10:36 2024年10月17日



岩手県立図書館

@iwate_pref_lib

おはようございます🌤️ 神戸は本日少し曇り模様。なんだか夏の名残を感じてしまうくらいの暖かさです。神戸市内は港町の風情を感じつつ、中心部からでも緑の山並みが見えて心が落ち着く素敵な街です。 #神戸市

午前9:06 2024年10月18日



岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

神戸の海です。岩手の海は何となく「漁港」というイメージなのですが、神戸の海は「海運」という感じがします。神戸はとても海が近い街、という印象を受けました。 #神戸



午前 9:06 2024 年 10 月 18 日



岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

#人と防災未来センター を見学させていただきました。個人の方が持っていらしたひとつひとつのもの、ひとつひとつの言葉から、阪神・淡路大震災がどれだけ大きな出来事だったかが伝わります。私達が歩いたこの素敵な街並みが、かつて大きな災害に見舞われたこと。決して忘れてはいけません。 #神戸



午後 2:21 2024 年 10 月 18 日



岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

ということで無事に #熊本 に到着しました！ #ぼうさいこくたい の準備も完了し、あとは当日を迎えるのみ！



岩手県立図書館は屋外展示 O38-1 にいます。震災の伝承や防災のために、図書館でできることってなんだろう？パネル紹介と、復興教育絵本の読み聞かせを行います。花畑広場でお待ちしてます！
午後 8:34 · 2024 年 10 月 18 日



岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

ついにやってきた #ぼうさいこくたい !! あいにくの天気ではありますが、絶賛設営中でございます。おはなし会は初回 11 時 30 分からスタート！10 分くらいですので、どうぞお気軽に遊びに来てくださいね 😊 #図書館 #熊本



午前 11:04 2024 年 10 月 19 日



岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

映像もパンフレットもありますですよ。色んな人が来てくれるといいなあ！

午前 11:04 2024 年 10 月 19 日



岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

あまりの急な豪雷雨に退避中 #ぼうさいこくたい #熊本 #なんてこった



午後 1:43 2024 年 10 月 19 日



岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

雨、少し止みそう？と思っても、また雷と共に急に強く降り出します。むしろ雨宿りついでにパネルを見てくださる方も…。これはつらい 😞

#ぼうさいこくたい #熊本

午後 2:04 2024 年 10 月 19 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

雨止んだ…かもしれない😞 設営再び #ぼうさいこくたい



午後 3:04 2024 年 10 月 19 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

途中豪雷雨に見舞われたものの、雨ニモマケズ、風ニモマケズ、無事に #ぼうさいこくたい 一日目が終了致しました👏🌟 読み聞かせを聞いて下さった方々、スペースに立ち寄って下さった方々、本当にどうもありがとうございました🙏
明日も花畑広場 O38-1 にてお待ちしております～！
#図書館 #熊本 #岩手

午後 10:31 2024 年 10 月 19 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

おはようございます🌞 昨日と打って変わって、今日は朝からとっても良いお天気です。朝のうちはまだ風が涼しくて気持ちいいですが、陽射しが強いので日中は暑くなるかな？今日も花畑広場 O38-1 でお待ちしてます👏🌟 #ぼうさいこくたい #熊本 #図書館

午前 9:04 2024 年 10 月 20 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

青空の下、スペースに来てみたら、なんとパネルが 1 枚大破してる!?! どうやら昨夜からの強風であおられ、落下して壊れたみたいです😞
しかし今日も今日とて風ニモマケズ、気合いで直しました🔥👊
さて、これで準備はバッチリ😊 #ぼうさいこくたい ラストデイ、はじまりです!! #熊本 #花畑広場



午前 10:19 · 2024 年 10 月 20 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

さて #ぼうさいこくたい ですが、おとなりは #岩手県 さん(※復興防災部復興推進課)にお世話になっております😊 東日本大震災における岩手県の状況、そしてその後の取り組みがパネルとパーティーで分かりやすく展示されています。本日も、ぜひ O38-1、2 にお立ち寄りいただければ幸いです😊



午前 10:22 2024 年 10 月 20 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

お日柄もよく、おはなし会も絶好調🌈 #ぼうさいこくたい #図書館 #熊本



午前 11:27 2024 年 10 月 20 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

荷造りなう。 #ぼうさいこくたい



午後 2:38 2024 年 10 月 20 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

無事に! #ぼうさいこくたい 終了いたしました👏🌟 振り返ってみればあっという間の 2 日間。たくさんの方と防災についてお話が出来、大変貴重で素敵な機会になったと強く感じています。
#熊本 #防災

午後 3:13 2024 年 10 月 20 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

こちらは昨日見学した #熊本城 です。中の方は実は初めてのお城体験でしたが…なんと素晴らしいこと！歴史が持つ重厚感に圧倒されてしまいました。

熊本地震では、県民の方がお城の復旧を切望していたのを覚えています。熊本城は心のシンボルなのだということを、実際に見て強く強く感じました。 #熊本



午後 5:13 2024 年 10 月 20 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

花畑広場からおはようございます🌤️ 熊本は今日もいい天気。昨日一昨日の #ぼうさいこくたいが、まるで夢のようです。たくさんのお会いがあったぼうさいこくたい、熊本の風景と一緒に、貴重な経験と大事な思い出になりました😊

さあ、今日は岩手に帰るぞー！ #熊本

午前 8:31 2024 年 10 月 21 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

ちなみに、ここが岩手県立図書館と岩手県さんのテントがあったところです。昨日はみなさんと、無事に帰って岩手でまたお会いしましょうね！と言ってお別れしました。最終回みたいでした(何の?)



午前 8:35 2024 年 10 月 21 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

熊本空港到着🌤️ #ぼうさいこくたい の名残を感じつつ😊🌟



午前 11:32 2024 年 10 月 21 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

関西を經由し、岩手へと帰ります😊 向こうは寒いと聞いていますが、さて… #飛行機

午後 4:37 2024 年 10 月 21 日

 岩手県立図書館
@iwate_pref_lib

粛々と流れる #盛岡冷麺。ということで、無事に岩手県へ到着です🌟 5 日間ポストを見守って下さった皆さま、ありがとうございました😊

#ぼうさいこくたい 次回は新潟でお会いしましょう🍜🌿 (図書館、次も参加できるかな?)



午後 6:46 2024 年 10 月 21 日

※ 流れる盛岡冷麺…花巻空港の手荷物受取レーンに設置された盛岡冷麺のオブジェ。

岩手県立図書館公式 X(旧 Twitter)では、ふるさと未来課職員が、イベント情報やお知らせなどを投稿しています。



ポスト内の絵文字には Twemoji を使用しています。

Twemoji by Copyright Twitter Inc. and other contributors. Licensed under CC-BY 4.0

■ LICENSE-GRAPHICS

<https://github.com/jdecked/twemoji/blob/HEAD/LICENSE-GRAPHICS>

■ CC-BY 4.0

<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>

県内図書館の活動紹介

県内各地の図書館から特徴と活動をご紹介します

盛岡市立図書館

所在地：〒020-0114 盛岡市高松一丁目 9-45

TEL: 019-661-4343 FAX: 019-661-2682 Email: library.takamatsu@city.morioka.iwate.jp

現館建築年月：昭和 46 年 9 月（令和 4～5 年大規模改修） 延床面積：1,848 m²



図書の蔵書冊数： 280,371 冊（令和 6 年 4 月 1 日現在）

年間来館者数： 156,134 人（令和 6 年度 ※R6.4～R6.12）

年間登録者数： 62,148 人（令和 6 年度）

開館時間	平 日：午前 9 時 00 分 ～ 午後 6 時 00 分 土・日・祝日：午前 9 時 00 分 ～ 午後 5 時 00 分			
休館日	・月曜日（祝日の場合は翌平日） ・年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） ・蔵書整理期間（2 月 12 日～21 日 ※令和 6 年度）			
登録範囲	盛岡市内に居住または勤務・通学している者及び盛岡市に隣接する市町に居住している者			
貸出点数・期間		点数(点)	期間(日)	延長
	図書	5	14	可

盛岡市立図書館の特徴と活動

はじめに

盛岡市立図書館は、昭和 26 年に、盛岡市内丸にあった岩手県立図書館の児童室の一室を借りて発足し、移転を経て、昭和 46 年 11 月に「高松の池」の畔にある現在地に新築移転しました。

経年に伴う建物や設備の老朽化などに伴い、耐震補強及び大規模改修工事を行い、令和 6 年 4 月にリニューアルオープンしました。

運営について

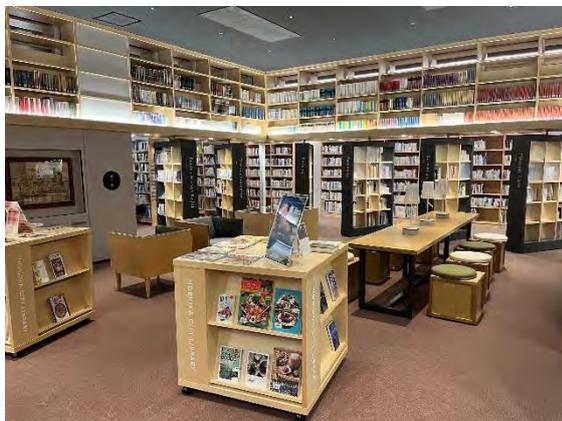
窓口業務と移動図書館車の運行业務は平成 22 年度から民間委託しており、職員体制は市の職員が 13 名、受託職員が 12 名となっています。

市民のニーズに応える図書資料の整備や、主催事業の開催などを通じた読書活動の推進や学習機会の提供に努めています。

大規模改修事業について

大規模改修工事にあたっては、エレベーター棟の新設、車椅子やベビーカーに配慮した段差解消や通路幅の確保、給湯設備を備えた授乳室の整備、多目的トイレの設置などにより、利用者の利便性の向上やバリアフリー対応に努めました。

また、市民アンケート調査や高校生との意見交換を参考に、課題解決の手助けとなる医療・教育・子育てなど 10 のテーマ書架を設けたり、隣接する高松の池の景観を生かした読書・学習席、グループ学習や打合せなどが可能な座席や、飲食が可能なスペース、公衆無線 LAN (Wi-Fi) 環境、USB とコンセントが使用可能な座席などを設け、利用者の皆様に快適に過ごしていただけるようになりました。



▲3階のたかまつラウンジ（テーマ書架）

子どもの読書活動の推進

親子で本を楽しんでいただけるよう、ボランティアグループの協力をいただきながら、週 1・2 回の頻度で読み聞かせなどを開催しており、図書館まつり、映画会、クリスマス会など、幼児や児童を対象とした事業やイベントに力を入れています。

令和 6 年度は、盛岡市動物公園と連携したイベントや読書スタンプラリーなども実施しました。



▲令和 6 年 8 月に開催したこども映画会の様子

新たな知識との出会い

リニューアルオープン後は展示スペースを拡大し、図書資料の紹介だけでなく、地域文化や時々の話題に沿った展示により、知的好奇心を深められる情報発信を心がけています。

盛岡に関連した本の紹介のほか、工芸品や当市の移住・定住交流人口対策事業「盛岡という星で」の盛岡の風景を切り取った写真やイラストも展示しています。

また、市の関係部署と連携し、令和 6 年度は、環境問題、盛岡城復元、男女共同参画、盛岡の祭りなどをテーマとした企画展示などにも取り組みました。

その他にも、利用者のおすすめ本の展示紹介や、盛岡の四季をテーマに若い世代に製作していただいたブックカバーの展示などの試みも行いました。

今後について

当館は、「日本のさくら名所百選」にも選ばれ、白鳥の飛来地としても市民に親しまれている「高松の池」の畔に立地しています。

令和 6 年度は、盛岡のミニコミ誌「てくり」編集室さんをお招きした夜のトークイベントや、野鳥の会もりおかと連携したフィールドワークを含むイベントなどを開催したところです。

今後も、盛岡らしさを感じ、地域に愛される図書館となるよう、取り組んでいきたいと考えています。

(盛岡市立図書館 担当：金谷)

レファレンスコーナー

県立図書館に寄せられたレファレンスの事例を紹介します。

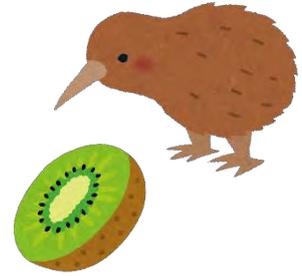
Q. キーウィフルーツはどうしてキーウィというの？

【キーワード】

キーウィフルーツ、キーウィ（鳥）、ニュージーランド

【調査プロセス】

1. キーウィフルーツ、キーウィ（鳥）、について百科事典を調査。
2. キーウィフルーツについて資料を調査。
3. ニュージーランドについて資料を調査。



【回 答】

果物のキーウィフルーツと同じ呼び方をするキーウィという鳥がいることを知り、疑問を持った利用者からの質問です。まずは百科事典で「キーウィフルーツ」の項目を確認しました。『**世界大百科事典**』の「キーウィフルーツ」の項目には「中国原産」「名は果実がニュージーランドの象徴キーウィに似ること由来する」、『**日本大百科全書**』には「チャイニーズグーズベリーともいう」「鳥のキーウィに似る」とあります。キーウィという鳥はニュージーランド固有の種で、翼が退化し飛べない鳥として有名ですが、どうやら見た目が似ていることから、同じ名前が付けられたようです。

キーウィフルーツは鳥のキーウィが名前の由来だったこと、チャイニーズグーズベリーという中国原産の果物だということをお伝えすると、今度はどのようにニュージーランドに渡ってきたのか気になったとのことで、新たな質問を受けました。『**果実の事典**』によると、1904年に中国で宣教師をしていた妹を訪ねたニュージーランド人のフレイザーが種子を持ち帰り品種改良されたとあります。『**果樹園芸大百科**』には、1906年に中国を旅行したジェームス マック グレガーが種子を持ち帰ったところ、比較的大きな果実になり栽培が盛んになったとあります。最初はラージフルーツ、ジャイアント、ロングという呼び名で呼ばれていたようですが、本格的にアメリカに輸出し始める際「当時米中関係がよくなかったこともあって、チャイニーズグーズベリーという名前では売れないとの判断から（略）キーウィフルーツという名前でよぶことにしたいきさつもある。」とあります。

『**ニュージーランドを知るための63章**』には「イギリスへの輸出試行の時にキーウィフルーツと実に巧みな命名がなされ」とあります。「巧みな」とあるように、キーウィフルーツ=ニュージーランドというイメージにキーウィが一役買ったようです。ニュージーランドの国鳥であるキーウィはコインや切手の図柄等に使用されることも多く、「現在ではニュージーランド人もキーウィとよばれるようになっていいる。」とあり、今ではニュージーランドの代名詞となっています。

ニュージーランドを代表する鳥と果物が同じ名前を持つのは必然だったのかもしれませんが。

【主な参考資料】 ※（ ）内は当館請求記号

- ・『世界大百科事典 6 改訂新版』 平凡社 2007年 (R031/wh/6)
- ・『日本大百科全書 6』 小学館 1987年 (R031/=10/1-6)
- ・『果実の事典』 杉浦 明/ほか編集 朝倉書店 2008年 (R625.036/か)
- ・『果樹園芸大百科 12』 農文協/編 農山漁村文化協会 2000年 (625.08/か/12)
- ・『ニュージーランドを知るための63章』 青柳 まちこ/編著 明石書店 2008年 (302.72/ア)

Q.

盛岡城跡公園にある「教育記念像」について知りたい。

【キーワード】 教育記念像 盛岡城跡公園 小国テル子

【調査プロセス】

1. 盛岡城跡公園についての資料を確認
2. 岩手県の教育についての資料を確認
3. 小国テル子についての資料を確認

【回 答】

長い歴史を誇る盛岡城跡公園には多くのモニュメントがあり、教育記念像もそのひとつです。『次の百年へ受け継ぐもの 盛岡城跡公園（岩手公園）開園 100 周年記念誌』を手に取ると「盛岡城跡公園施設一覧」の項目があり、その中に教育記念像についての説明もありました。“昭和十七年に下閉伊郡荒川国民学校で水泳中、おぼれかかった教え子を救助しようとして殉職した小国テル子訓導の碑文がはめ込まれている”とのこと。

荒川国民学校は山田町にあったといえます。『山田町史 中巻』によると、昭和 27 年(1952)、小国訓導の出身校の旧岩手県女子師範学校に建立されていた顕彰碑が火災で損壊し、その後、岩手県教職員組合や教育関係者によって、本県教育界のシンボルとして昭和 30 年(1955)に盛岡城跡公園樹林の中に教育記念像が設置されました。小国訓導の死は当時、県内教職員をはじめ、県民の胸を強く打ったのだそうです。『荒川小学校創立 100 周年記念誌』『岩手県近代教育史 第 2 巻』にも記述があるほか、『岩手教育 昭和 17 年 10 月号』では「小国テル子訓導追憶集」と特集が生まれ、冒頭には文部大臣による表彰のことは、賞状が掲載されています。

『永遠に生きる 小国テル子訓導の記録』では、教え子の危機を救うため自らの生命を捧げた行動を、純粋な使命感・教育愛の発露であると称賛しています。後年編まれたこの資料には、教育記念像の設置の経緯だけでなく、当時の新聞記事や受け持っていた生徒、学生時代の学友など、小国訓導を知る人々が、その行いを称えながらも早すぎる死を惜しむ言葉が並んでいます。

「教育愛の権化として責任感の極致を発揮した崇高壮烈なる行為であり、教育者の範、現下時局下教育界に永世に輝く亀鑑である」——これは学校葬の際に呈された弔辞です。当時の人々が受けた感銘が教育記念像という形となり現在まで語り継がれていること、そして岩手の教育に深く根差す出来事のひとつを深く知ることができた事例でした。

【主な参考資料】 ※（ ）内は当館請求記号

- ・『山田町史 中巻』山田町史編纂委員会／編集 山田町教育委員会 1997.1 (K 265.3 /ヤ 2 /1-2)
- ・『永遠に生きる』小国テル子訓導の記録編集委員会／編 小国テル子訓導の記録編集委員会 1993.9 (K 289.1 /ガ)
- ・『岩手近代教育史 第 2 巻』岩手県教育委員会／編集 岩手県教育委員会 1981.12 (K 372 /イ 4 /3-2)
- ・『荒川小学校創立 100 周年記念誌』荒川小学校百周年記念誌係／編 荒川小学校百周年記念事業実行委員会 1976.10 (K 376.28 /ヤマ)
- ・『次の百年へ受け継ぐもの』岩手公園開園 100 周年記念事業実行委員会 2007.3 (K 629.3 /イ)
- ・『岩手教育 昭和 17 年 10 月号(小国テル子訓導追憶集)』岩手県教育研究会 1942 (KS37 /イ 13)





児童コーナーわかば通信



県立図書館児童コーナーの活動をご紹介します。



はやくこいこい！お正月おはなし会



～図書館から読み聞かせとお正月曲のお年玉～

例年、年末年始が休館のため、お正月の読み聞かせをしたことがありませんでした。楽しい年末年始を前に、「日本の文化・伝統のあるおはなしを聞いてもらいたい！」という思いから開催しました。

★プログラム★

1. 絵本『しょうがつがくると』
2. 絵本 『そばがらじさまとまめじさま』
3. 絵本『おもち』
4. 手遊び「おもちびよーん」
5. 絵本『はつてんじん』
6. 絵本『おしょうがつさん』



ステキな演奏でおはなし会が始まります。
フルートでお正月の曲はめずらしい？雰囲気が一気に盛り上がります。



絵本『そばがらじさまとまめじさま』
いやなことばかりするそばがらじさまが最後どうなるのか、みんな目を輝かせながら聞いています。



絵本『おもち』からの
手遊び「おもちびよーん」
で、おなかがすきそう。
笑顔で楽しそうでした。

絵本『はつてんじん』
こどもとお父さんのかけあいが痛快。
たこあげ、したことある？



図書館揭示板

県立図書館からの連絡や告知をお届けします

第65回 岩手の読書週間 読書推進標語・手づくり絵本入賞者

岩手の読書週間は、2月1日～14日までの“春を待つ、雪解け前の静けさの中で、本に親しもう”というスローガンのもと、岩手県独自の読書週間として昭和35年に設定されました。この期間中は読書週間を全県的に展開し、読書普及活動を行なっています。

読書週間期間中の主催行事として、令和6年度「岩手県読書をすすめるつどい」が2月8日(土)にアーナで開催され、読書推進標語と手づくり絵本の入賞者の表彰が行われました。

手づくり絵本の応募作品は、2月1日(土)～9日(日)まで岩手県立図書館で開催した「第45回手づくり絵本展」で展示した後、一部作品を除き県内の図書館等で巡回展示が行われています。

1 読書推進標語入賞者

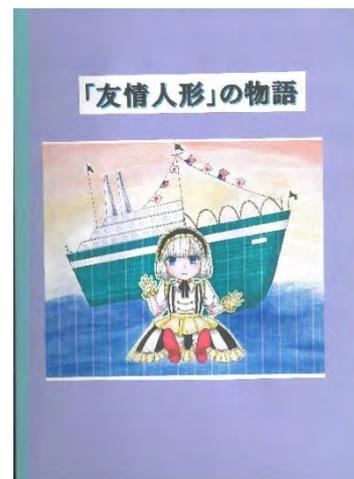
- 最優秀賞** 『読書中。 でも実は私 冒険中。』
高橋 風花 (奥州市立水沢中学校1年生)
- 優秀賞** 『この時間 今は私が 主人公』
藤澤 悠乃 (紫波町立紫波第一中学校3年生)
- 『また1冊 読んだ私は 新しい』
高橋 彩香 (奥州立衣川中学校3年生)
- 奨励賞** 『かこ未来 自由に会える 本の中』
岩淵 湊 (奥州市立羽田小学校3年生)
- 『詰まってる まだ見ぬ世界が 一冊に』
田鎖 光芽乃 (宮古市立新里中学校1年生)
- 『心地よい ページをめくる 紙の音』
和野 彪牙 (宮古市立新里中学校3年生)
- 『パパよんで どようのよるが たのしみだ』
千葉 莉羽 (奥州市立水沢南小学校1年生)
- 『よみきかせ かぞくの心 つなげるよ』
西田 紗来 (奥州市立前沢小学校3年生)

<子どもの部>

最優秀賞

『「友情人形」の物語』

菅 心咲、山中 陽菜多、一本木 大陸、
工藤 誠也、吉田 梨愛、尾下 莉乃、
伊五澤 和花、尾田 心花、澤本 真帆、
巢内 果実、工藤 美優、佐々木 椎、
高田 莉野、西川 由菜、高橋 紗綾、
千葉 善、倉原 沙弥
(盛岡市立厨川中学校美術部)



優秀賞

『ぼくたちのいばしょ』

相澤 心響、中村 帆花
(奥州市立水沢中学校1年生)

『ぼくとあさがおのなつやすみ』

谷山 翔人 (葛巻町立江刈小学校1年生)

『うさびよんのはじめてのおつかい』

木村 奏 (二戸市立福岡小学校4年生)

<一般の部>

最優秀賞

『なんぶてつびんアラレちゃん
こびるのおちゃかい』

永田 望美 (盛岡市)

優秀賞

『恐竜はなかよし』

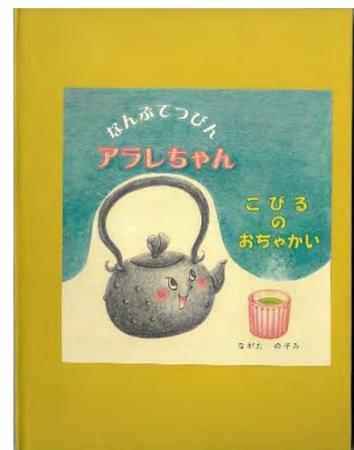
小松原 健 (花巻市)

『とものぼうけん① 小さな戦車ブルーメ』

長谷川 友信 (北上市)

『たびねこチャグ』

加賀谷 真奈美 (葛巻町)



<わかばの部>

最優秀賞

『ぼぽのおさんぼぽなし』

橋場 環・橋場 奈菜恵 (葛巻町)

優秀賞

『おつきさまはなんでついてくるの?』

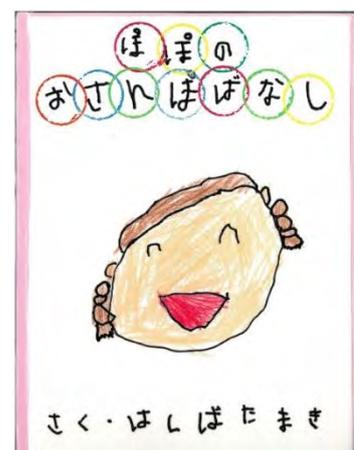
折元 生咲・折元 正人 (葛巻町)

『きょうのゆめ』

折元 咲音・折元 梨紗 (葛巻町)

『のんちゃんとトンボ』

村木 花妃・村木 としえ (葛巻町)



『手づくり絵本展』展示資料貸出期間一覧表

No	貸出期間				貸出施設名	移送期限	移送先
1	2025年	3月 6日 (木)	～	3月 10日 (月)	九戸村公民館図書室	3月 19日 (水)	岩泉町立図書館
2		3月 20日 (木)	～	3月 24日 (月)	岩泉町立図書館	3月 26日 (水)	八幡平市立図書館
3		3月 27日 (木)	～	3月 31日 (月)	八幡平市立図書館	4月 2日 (水)	花巻市立大迫図書館
4		4月 3日 (木)	～	4月 7日 (月)	花巻市立大迫図書館	4月 9日 (水)	宮古市立図書館 川井分室
5		4月 10日 (木)	～	4月 14日 (月)	宮古市立図書館 川井分室	4月 16日 (水)	宮古市立図書館 新里分室
6		4月 17日 (木)	～	4月 21日 (月)	宮古市立図書館 新里分室	4月 23日 (水)	宮古市立図書館 田老分室
7		4月 24日 (木)	～	4月 28日 (月)	宮古市立図書館 田老分室	4月 30日 (水)	宮古市立図書館
8		5月 1日 (木)	～	5月 5日 (月)	宮古市立図書館	5月 7日 (水)	一戸町立図書館
9		5月 8日 (木)	～	5月 12日 (月)	一戸町立図書館	5月 14日 (水)	軽米町立図書館
10		5月 15日 (木)	～	5月 19日 (月)	軽米町立図書館	5月 21日 (水)	二戸市立図書館
11		5月 22日 (木)	～	5月 26日 (月)	二戸市立図書館	5月 28日 (水)	花巻市立花巻図書館
12		5月 29日 (木)	～	6月 2日 (月)	花巻市立花巻図書館	6月 4日 (水)	北上市立中央図書館
13		6月 5日 (木)	～	6月 9日 (月)	北上市立中央図書館	6月 11日 (水)	奥州市立水沢図書館
14		6月 12日 (木)	～	6月 16日 (月)	奥州市立水沢図書館	6月 18日 (水)	野田村立図書館
15		6月 19日 (木)	～	6月 23日 (月)	野田村立図書館	6月 25日 (水)	釜石市立図書館
16		6月 26日 (木)	～	6月 30日 (月)	釜石市立図書館	7月 2日 (水)	花巻市立石鳥谷図書館
17		7月 3日 (木)	～	7月 7日 (月)	花巻市立石鳥谷図書館	7月 9日 (水)	洋野町立大野図書館
18		7月 10日 (木)	～	7月 14日 (月)	洋野町立大野図書館	7月 16日 (水)	洋野町立種市図書館
19		7月 17日 (木)	～	7月 21日 (月)	洋野町立種市図書館	7月 23日 (水)	盛岡市渋民図書館
20		7月 24日 (木)	～	7月 28日 (月)	盛岡市渋民図書館	7月 30日 (水)	葛巻町公民館図書室
21		7月 31日 (木)	～	8月 4日 (月)	葛巻町公民館図書室	8月 6日 (水)	久慈市立山形図書館
22		8月 7日 (木)	～	8月 11日 (月)	久慈市立山形図書館	8月 13日 (水)	山田町立図書館
23		8月 14日 (木)	～	8月 18日 (月)	山田町立図書館	8月 20日 (水)	大槌町立図書館
24		8月 21日 (木)	～	8月 25日 (月)	大槌町立図書館	8月 27日 (水)	一関市立大東図書館
25		8月 28日 (木)	～	9月 1日 (月)	一関市立大東図書館	9月 3日 (水)	岩手県立図書館

岩手県立図書館報

としょかん いわて

No.196

発行日 令和7年3月16日

編集・発行 岩手県立図書館